

か てい
家庭での
と ぶつ しょうり ほう ほう
おう吐物の処理方法

ノロウイルスの場合



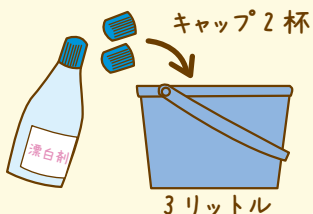
【用意しておくもの】

- ペーパータオル(または古新聞)
- 液体石けん
- バケツ
- 使い捨て手袋(またはゴム手袋)
- マスク
- ゴミ袋(数枚)
- 家庭用塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)

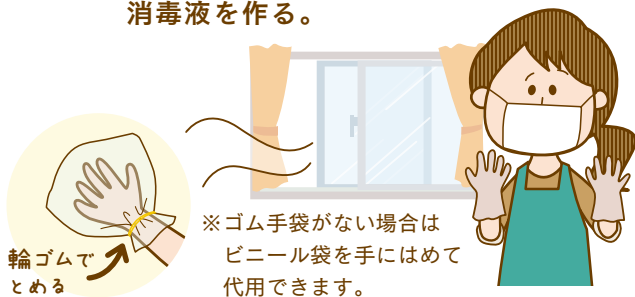
1 使い捨て手袋、マスクをつける。
換気のため窓をあける。
消毒液を作る。

消毒液の作り方

バケツ3ℓの水にキャップ2杯の
家庭用塩素系漂白剤を入れる。

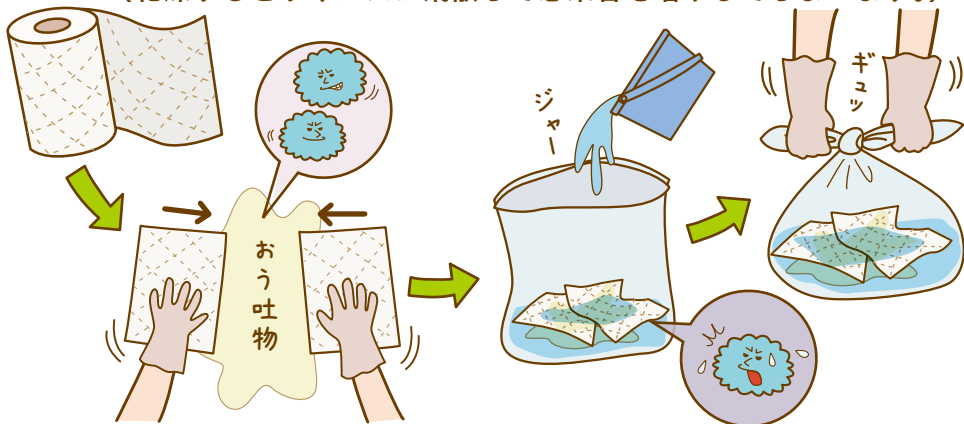


※商品の取扱説明にしたがって、
正しい分量で希釈しましょう。

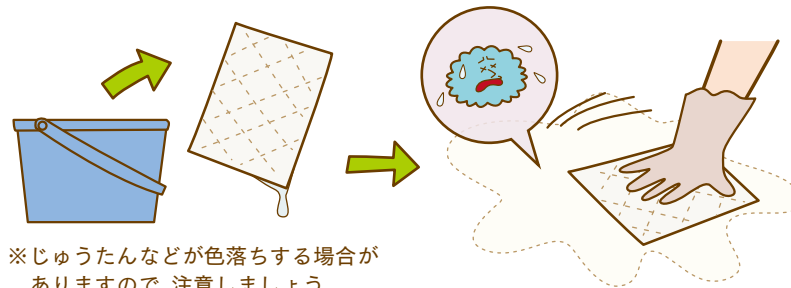


輪ゴムで
とめる

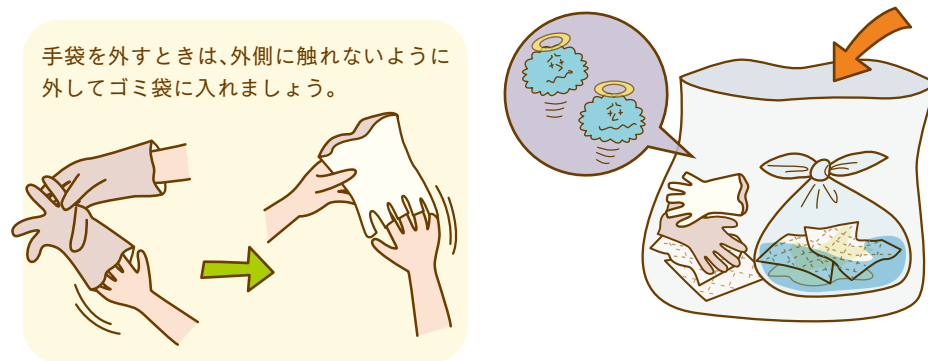
2 乾く前に、おう吐物をペーパータオルで拭き取り、ゴミ袋へ入れ、
中のペーパータオルが浸るくらい消毒液を入れる。
(乾燥するとウイルスが飛散して感染者を増やしてしまいます。)



3 おう吐物の付着していた場所を、消毒液を染みこませたペーパー
タオルで浸すように拭き、10分程度たったら水拭きする。



4 **2**の袋、手袋をビニール袋に入れ、
しっかりと縛り、廃棄する。



5 最後に液体石けんで
丁寧に手洗いをする。

衣類におう吐物が付いた場合は、
1で作った消毒液に10分間浸し、
他のものと分けて最後に洗濯
しましょう。



以上のような方法で正しく処理し、おう吐物からの
二次感染を防ぎましょう。

